

「1月の新刊紹介」

◆ 文学・小説 ◆

No Image...

F『20代で得た知見』

人生は忘れがたい断片にいくつ出会い、心動かされたかで決まる。ある夜友人が電話で語ってくれた台詞、恋人がふとした瞬間吐き捨てた台詞、なんの救いもない都会の景色、あるいは、夜道で雨のように己の全身を貫いた、言葉にもならない気付き。そういったものによって人生は決定されたように思うのです。――

「眠れぬ一人の夜を支えてくれる」「20代を生きる上で大変参考になった」といった反響多数。

著書累計30万部、F、待望の最新刊。

No Image...

富樫 倫太郎『ちぎれ雲〈3〉 謀反の剣』

煬帝一味の御子神検校屋敷襲撃を撃退した麗門愛之助は、再び放蕩三昧の日々を送っていた。ある日、彼を庇って死んだ女盗賊・孔雀の墓参りに行くと、孔雀と瓜二つの女・朱雀が現れる。一方、佳穂は旗本奴の般若党と全面对決、そして幕府転覆を画策する煬帝は、八代将軍吉宗の暗殺計画をついに実行する。

どうする、愛之助！？